

◆◆◆ 気象庁・環境省共同の黄砂情報提供ホームページの開設について

気象庁および環境省では、黄砂の飛来状況への関心が高まっていることを受け、黄砂情報をそれぞれ各省庁のホームページ上で提供していましたが、本年4月17日（木）に、利便性の向上のため、両省庁の提供情報を収集した共同のホームページが開設されました。

これは、気象庁と環境省がそれぞれ提供する黄砂に関する観測、予測などの即時的な情報を取得できる総合リンクサイトになっています。

気象庁からは、

- ・目視による黄砂観測実況（中国や日本等の地上気象通報からの抽出）
- ・数値予測モデルによる黄砂予測、
- ・広範囲に渡る継続的な黄砂が予測された時の黄砂に関する気象情報の提供、

環境省からは、

- ・ライダー装置*によるリアルタイムの黄砂観測情報、
- ・地上付近の浮遊粉塵観測情報（そらまめ君）

また、韓国環境省ホームページの地上付近の浮遊粉塵観測情報ページ（AIR KOREA）にもアクセスすることができます。

※ライダー装置…レーザー光を用いて黄砂等粒子状物質の垂直分布をリアルタイムで観測するものです。ライダーは、地上付近だけではなく、上空の黄砂飛来量が把握できるため、黄砂飛来予測に重要な情報を提供できること、見た目では区別できない粒子状の大気汚染物質と黄砂を区別して観測できること等の特徴を持っています。

黄砂情報提供ホームページ



このホームページは、黄砂の状況を広く国民の皆様へお知らせするために、環境省と気象庁が共同で情報を集めて提供するものです。

現在の状況

黄砂の観測

- ▶ **人（目視）による観測（気象庁）**
気象台などで目視による観測を行っています。



- ▶ **ライダー装置による観測（環境省）**
レーザー光線を利用した観測装置（ライダー）で地上から上空の黄砂飛来量を測定しています。
2月から5月末までの運用です。



※「用語の解説」ライダーとは？

浮遊粉じん（黄砂を含む）の観測

- ▶ **SPM観測（環境省）**
国内の浮遊粉じんの観測結果です。リンク先の日本地図で見たい地域をクリックし、表示項目「浮遊粒子状物質」を選んでご覧下さい。



- ▶ **PM-10観測（韓国環境省/英語表記）**
韓国環境省の浮遊粉じんの観測結果です。リンク先ページ中央上部の韓国の地図をクリックし、左側の「Particulate matter (PM-10)」を選んでご覧下さい。



※「用語の解説」SPMとは？ PM-10とは？

今後の見通し

- ▶ **黄砂の予測（気象庁）**
数値予測モデルで計算した黄砂予測図です。黄砂予測図の更新は毎日午前5時頃に行います。



- ▶ **黄砂に関する気象情報（気象庁）**
日本の広範囲で黄砂を観測し、その状態が継続すると予測した場合に、「黄砂に関する気象情報」を発表します。「地方」「府県」を選んでご覧ください。



お問い合わせ先

環境省：〒100-8975 東京都千代田区霞が関1-2-2 中央合同庁舎5号館 代表電話：03-3581-3351（内線）6745
気象庁：〒100-8122 東京都千代田区大手町1-3-4 代表電話：03-3212-8341（内線）4162

このページについて

- ② リンク先からこのページに戻るには、このページへのリンクを利用するか、ブラウザの戻るボタンを利用してください。

気象庁・環境省共同の黄砂情報提供ホームページの表示イメージ

気象庁ホームページ（<http://www.jma.go.jp>）上の報道発表資料

（<http://www.jma.go.jp/jma/press/0804/17a/kosakyoudouteikyoku.html>）より

黄砂情報提供ホームページ（<http://www.data.kishou.go.jp/obs-env/kosateikyoku/kosa.html>）